

おだか人◎第1部
小高人気質の源流を探る①

心のなかの 紅へ。

夕日に染まる小高の空の下で、

遠い時代に想いをはせる。

ここ小高は、

紅梅山浮舟城の別称を持つ小高城、

そして村上城と二つの城跡を残す城下町。

なかでも小高城跡は、

南北朝時代に相馬氏の本拠地として栄えた

栄華を今に伝える。

相馬野馬追の里として知られる小高の地。

ここでは、悠久の時を超え、

人と馬が織りなす時代絵巻が

繰り広げられている。

